

主要品目産地概況と販売見通し（令和8年2月）

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い 単位:円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価（前年）
はくさい	¥ 81	¥ 75	=	▲	=	¥ 80（¥ 220）
	産地概況	茨城県産主力に、兵庫県産・九州産の入荷。茨城県産は中旬までは順調な出荷が見込まれ、下旬から徐々に減少見込み。下旬から九州産の春白菜の入荷見込み。昨年は高値推移したが、本年は平年並みの価格を見込む。				
		総入荷量 240 t		前年比 127 %		
キャベツ	¥ 75	¥ 85	=	△	▲	¥ 100（¥ 208）
	産地概況	愛知県産（冬・春）主力の入荷。概ね平年並みの出回りと価格帯を予想する。				
		総入荷量 350 t		前年比 131 %		
ねぎ	¥ 500	¥ 450	=	=	=	¥ 450（¥ 530）
	産地概況	大分産束と埼玉産バラの入荷。天候にもよるが安定した入荷を見込む。				
		総入荷量 70 t		前年比 77 %		
ほうれん草	¥ 476	¥ 550	=	▽	▼	¥ 450（¥ 673）
	産地概況	福岡・静岡・北関東産の入荷。天候次第ではあるが現状は平年並みの出回りと価格帯を予想する。				
		総入荷量 70 t		前年比 143 %		
小松菜	¥ 335	¥ 400	=	▽	▼	¥ 350（¥ 445）
	産地概況	県内産・北関東産の入荷。天候次第ではあるが現状は平年並みの出回りと価格帯を予想する。				
		総入荷量 45 t		前年比 102 %		
アスパラガス	¥ 1,819	¥ 1,700	▼	▼	=	¥ 1,500（¥ 1,324）
	産地概況	メキシコ産の入荷。安定した入荷見通し。				
		総入荷量 2 t		前年比 100 %		

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位:円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)
ブロッコリー	¥ 429	¥ 500	▲	▲	▲	¥ 600 (¥ 667)
	産地概況		長崎県産を主に愛知・高知・大阪産の入荷。各産地とも安定した入荷見通し。			
	総入荷量		40 t		前年比 143 %	
レタス	¥ 211	¥ 300	▼	▲	▲	¥ 300 (¥ 297)
	産地概況		兵庫県産を主に長崎・茨城県産の入荷。九州産地の切上りが早いため、下旬頃は不安定な入荷を見込む。			
	総入荷量		65 t		前年比 107 %	
生椎茸	¥ 1,270	¥ 1,300	▼	=	=	¥ 1,250 (¥ 1,205)
	産地概況		菌床椎茸は、石川共販を中心に、徳島、富山、兵庫の入荷。石川共販は、生育不良につき、下旬迄少ない見込。他産地は、順調な入荷見込。			
	総入荷量		24 t		前年比 100 %	
しめじ	¥ 660	¥ 630	▲	=	=	¥ 650 (¥ 633)
	産地概況		産地より若干のばらつきが見られるが、上旬は正月休みの影響で、強保合。中旬以降は概ね安定し、保合見込。ホクト・ユキグニに関しても上旬は少なく、強保合。中旬以降より安定する見込。			
	総入荷量		12 t		前年比 107 %	
えのき	¥ 425	¥ 400	▲	=	▼	¥ 400 (¥ 330)
	産地概況		正月休みの影響で、上旬・中旬は極端に入荷が少なくなる見込。強保合。下旬より安定出荷の見込。			
	総入荷量		40 t		前年比 100 %	

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価（前年）
大葉	¥ 3,085	¥ 2,950	▲	▼	=	¥ 2,960 (¥ 2,976)
	産地概況		愛知県豊橋温室からの入荷。先月からの曇天、低温により生育は鈍化するが、生産面積は確保し、潤沢な出荷を見込む。節分に向けて引き合いが強まり、上旬は強めに推移する見込み。			
	総入荷量 3.9 t		前年比 100 %			
春菊	¥ 1,206	¥ 932	▲	▼	=	¥ 930 (¥ 928)
	産地概況		群馬県館林農協、愛知県マルエ出荷組合からの入荷。群馬産主力の入荷。石川産金沢春菊の他丸葉春菊をはじめ個人物入荷。それぞれ例年並みの入荷見込む。			
	総入荷量 4 t		前年比 100 %			
南瓜	¥ 304	¥ 290	=	▼	▼	¥ 280 (¥ 283)
	産地概況		メキシコ産主力にニュージーランド産の入荷。各産地順調な入荷見込みである。価格は昨年並みと予想する。			
	総入荷量 45 t		前年比 100 %			
胡瓜	¥ 443	¥ 460	▼	▽	▲	¥ 400 (¥ 419)
	産地概況		高知県産主力に愛知県産の入荷。中旬頃より群馬県産の入荷予定。上旬にかけては寒波の影響からやや少ない出荷予想だが、中旬以降関東産地の促成物の出荷が増加する予想から、出荷量の増加とともに相場は下がる見通し。			
	総入荷量 180 t		前年比 113 %			
茄子	¥ 430	¥ 440	=	▼	▼	¥ 420 (¥ 416)
	産地概況		高知県産茄子、熊本、福岡県産長茄子ともに1月下旬の寒波影響から上旬は少ない出荷が続く予想だが、日照があれば上、中旬にかけて出荷量は回復し相場も落ち着いていく予想。			
	総入荷量 90 t		前年比 110 %			
トマト	¥ 420	¥ 370	=	=	=	¥ 370 (¥ 389)
	産地概況		愛知県産JA豊橋・ひまわり・愛知みなみ主力に熊本県産商系の入荷。作の切り替えから植え替え作においては、順次切り上がり減少の見通し。愛知みなみファーストトマトは、増加傾向につき若干の価格変動あれどほぼ横ばいの見通し。			
	総入荷量 135 t		前年比 111 %			
ミニトマト	¥ 692	¥ 700	=	▼	=	¥ 680 (¥ 817)
	産地概況		愛知県産主力に熊本県産の入荷。上旬にかけては熊本県産の減少と各産地小玉化が進んだことで出荷量が少なく底上げを見込む。中旬にかけて出荷量は回復し、高糖度物やアイコの出荷量も増加する見通し。			
	総入荷量 65 t		前年比 112 %			

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位:円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価（前年）

ピーマン	¥ 605	¥ 650	△	=	▼	¥ 750 (¥ 784)
	産地概況	高知県産主体に鹿児島県産の入荷。中旬までは冷え込みの影響で出荷量はやや停滞し、不安定な波のある入荷となる見通し。価格は中旬までは強めの展開で進み、下旬には数量が回復傾向となり、価格はやや下押しされる見込み。				
		総入荷量 54 t			前年比 115 %	
豆類	¥ 1,094	¥ 1,000	=	=	▼	¥ 900 (¥ 1,369)
	産地概況	インゲンが高知県産主体に鹿児島県産の入荷。スナック豌豆、きぬさやは鹿児島県産主体に愛知県産。そらまめ、実豌豆は鹿児島県産の安定入荷が見込まれる。砂糖えんどうは静岡県産主体に愛知県産。冷え込みや降霜の影響を受ける可能性があるものの、概ね安定した入荷となる見通し。				
		総入荷量 40 t			前年比 145 %	

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位:円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)
大根	¥ 72	¥ 65	▲	=	▼	¥ 90 (¥ 127)
	産地概況	千葉産主力の入荷。順調な入荷予定。トンネル作に切り替わり単価は上げ見込み。				
		総入荷量	300 t	前年比	128 %	
かぶ	¥ 139	¥ 135	▲	▲	▼	¥ 145 (¥ 168)
	産地概況	石川産主力の入荷。他品目の作業の関係から、入荷量は前月より減少する見込み。				
		総入荷量	45 t	前年比	107 %	
人参	¥ 162	¥ 130	=	=	=	¥ 130 (¥ 193)
	産地概況	愛知産中心の入荷。太物中心に順調な入荷が見込まれる。				
		総入荷量	260 t	前年比	111 %	
蓮根	¥ 549	¥ 540	▼	=	▲	¥ 530 (¥ 525)
	産地概況	石川産中心に茨城愛知産の入荷。各産地、残量の入荷で出荷は天候次第で増減あり。				
		総入荷量	45 t	前年比	107 %	
甘藷	¥ 281	¥ 275	▼	=	▼	¥ 260 (¥ 244)
	産地概況	石川産主体に茨城・千葉産の入荷。貯蔵品の出荷となり、安定した入荷が見込まれる。				
		総入荷量	180 t	前年比	101 %	
馬鈴薯	¥ 284	¥ 290	=	▲	=	¥ 295 (¥ 223)
	産地概況	北海道・鹿児島県産の入荷を見込んでいる。長崎県産は早期終了。北海道産も産地によっては早期終了となる。当市場での主力となるJA種子屋久西之表は生育遅れが報告されており、2月上旬以降の入荷を見込んでいる。単価は前年度より大幅高値を見込んでいる。				
		総入荷量	220 t	前年比	74 %	
長芋	¥ 401	¥ 380	▼	▼	=	¥ 360 (¥ 403)
	産地概況	北海道並びに青森産の入荷。両産地共に不作であった昨年に比べ正品率が高く、太物中心の入荷を見込む。下級品は少ない模様。時期的にやや消費の落ち込みが予想され単価は緩やかに下げの見込み。				
		総入荷量	40 t	前年比	159 %	

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位:円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価（前年）

玉葱	¥	225	¥	230	▲	▲	▲	¥	240	(¥	138)
	産地概況		北海道産貯蔵物主力の入荷となるが、従来のアナウンス通り平年の6～7割作で残量は極めて少なく、内容もL・M中心となる。2月中に終了する産地もあり、総じて高値での推移見込み。静岡産を中心とする府県産新玉葱、一部輸入品の入荷もある。									
			総入荷量				380 t	前年比		63 %		

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位:円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)

デコポン	¥ 480	¥ 430	▼	=	▲	¥ 450 (¥ 478)
	産地概況	JA鹿児島いずみより大将季の入荷予定。上旬は、無加温の最盛期になる。				
		総入荷量	64 t	前年比	100 %	
伊予柑	¥ 220	¥ 200	▲	=	▼	¥ 222 (¥ 255)
	産地概況	JAえひめ中央より入荷。上、中旬が最盛期になる。果実肥大は、3L>2Lになる。				
		総入荷量	180 t	前年比	100 %	
八朔	¥ 240	¥ 230	=	=	▼	¥ 190 (¥ 224)
	産地概況	和歌山県産の入荷。L、M中心で前年並みの入荷を見込む。価格は前年同様保合の展開を予想。				
		総入荷量	50 t	前年比	108 %	
メロン	¥ 1,583	¥ 1,500	▼	=	▼	¥ 1,350 (¥ 1,397)
	産地概況	静岡産主体に高知産の入荷。厳寒期の為高知産は不規則な入荷となるが、静岡産は前年並みの出荷が予想される。				
		総入荷量	12 t	前年比	100 %	
りんご	¥ 412	¥ 402	=	=	=	¥ 413 (¥ 387)
	産地概況	青森県産サンふじ、王林等の入荷。産地残量が当初予定より少なく、前年に比べて出荷量減の見込み。				
		総入荷量	150 t	前年比	97 %	
苺	¥ 2,044	¥ 1,957	▼	=	=	¥ 1,522 (¥ 1,672)
	産地概況	長崎県産ゆめのか、鹿児島県産さがほのか、恋みのり、愛知県産あきひめ、紅ほっぺ等の入荷。各産地とも寒さなど天候の影響と、1番果から2番果への葉境のため前半は数量減の見込み。後半からは徐々に回復予定。				
		総入荷量	90 t	前年比	134 %	
キウイ	¥ 670	¥ 680	▲	▲	=	¥ 730 (¥ 739)
	産地概況	愛媛県産ヘイワード種を中心に福岡県産・和歌山県産の入荷、数量はやや少なめ。引き合いは強い為、その他の産地からも入荷予定。				
		総入荷量	12 t	前年比	100 %	

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位:円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価（前年）
バナナ	¥ 221	¥ 220	=	=	=	¥ 220 (¥ 218)
	産地概況	フィリピン産は、現地の天候は良好で入荷量も問題なし。ハイランド系～レギュラー系まで安定した入荷を見込む。南米産は入船の乱れが懸念されるが、概ね順調。価格は歩合で推移。				
		総入荷量	1,250 t	前年比 95.0 %		
オレンジ	¥ 288	¥ 290	▲	▲	=	¥ 320 (¥ 219)
	産地概況	カリフォルニア産ネーブルは順調な入荷を見込む。今季は56玉・72玉中心でやや大玉傾向、88玉は少なめ。価格はオーストラリア産より高値。また2/中にトルコ産マンダリン、2/末にカリフォルニア産ミネオラの販売を予定。				
		総入荷量	15 t	前年比 88.0 %		
グレープフルーツ	¥ 222	¥ 225	▲	=	=	¥ 250 (¥ 287)
	産地概況	チリ産が終了しトルコ産の入荷、ルビー種のための取扱い。価格は保合を見込む。また2/初よりメロゴールド（木熟）の販売を予定。				
		総入荷量	11 t	前年比 95.0 %		
レモン	¥ 445	¥ 445	=	=	=	¥ 450 (¥ 254)
	産地概況	カリフォルニア産は安定した入荷、品質も良好。価格は保合で推移。				
		総入荷量	10 t	前年比 90.0 %		
パイナップル	¥ 226	¥ 225	=	=	=	¥ 220 (¥ 180)
	産地概況	フィリピン産の入荷。大玉、小玉サイズともに順調な入荷。価格は保合で推移。				
		総入荷量	50 t	前年比 98.0 %		